

**注意事項**

※募集する奨学生は、下記出願条件と人物・学業ともに優れかつ健康であって経済的理由により修学が困難とみとめられる者が対象となります。なお、特に記載がない場合は、日本人学生対象です。  
 ※各奨学会の希望者の中から、家計収入や成績により内部選考を行い推薦者を決定します。  
 ※下記の奨学会を希望する者は、「公益法人奨学会願書(内部選考用)」「(父母及び本人(本人に所得がある場合)の所得関係証明書と成績証明書を添付)」と「希望奨学会申込票」を締切日までに学生部生活支援課奨学金チーム(奨学金担当)へ提出してください。  
 ※出願に必要な書類は充分にご確認の上提出してください。  
 ※一度提出した書類は返却できませんのでご承知ください。

**内部選考を行う公益法人奨学会募集について(第8回)**

**申込締切日: 8月20日(水)**

**願書配布及び申込受付: 本部奨学厚生グループ奨学チーム(奨学金担当)**

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		推薦人数
大学婦人協会	<p>＜一般奨学生＞                      大学院: 1年以上在籍する女子学生で、人物・学業ともに優れた者。</p> <p>＜社会福祉奨学生＞                      学部・大学院: 学部・大学院に1年以上在籍する女子学生で、身体に障害があり、かつ人物学業ともに優れた者。</p> <p>＜安井医学奨学生＞                      大学院: 医学系・薬学系・看護学系研究科に1年以上在籍する女子学生で、人物・学業ともに優れた者。                      なお、大学婦人協会の会員であるか、または授与の時までに会員になること</p> <p>給与期間: 1年限り</p>	可	給与	<p>一般奨学生                      年額大学院20万円</p> <p>社会福祉奨学生                      年額学部10万円                      年額大学院20万円</p> <p>安井医学奨学生                      年額大学院30万円</p>	1名

<p>帝人奨学会</p> <p>【予約採用】 (2009年4月に博士課程に進学する修士2年対象)</p>	<p>大学院:理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、情報理工学系研究科、学際情報学府の下記分野を専攻している修士2年で、2009年4月に博士課程に進学することが決定(見込みも可)している者</p> <p>&lt;分野&gt;理工学系(化学、物理、数学、材料等)、医学・薬学系、工学系(電気・電子工学、機械等)情報学系(情報システム、電子システム等)、バイオ系(バイオ、生物、環境等)</p> <p>※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行いません。 ①第1次選考:書類選考 ②第2次選考:専門面接(上記の分野毎に研究</p>	可	貸与	(博士)月額10万円	4名
<p>早川一也奨学基金(日本国際教育支援協会)</p>	<p>大学院:工学系、農学生命科学、新領域創成科学、公共政策、経済学の修士課程1、2年生で、環境分野を研究課題とし、将来にわたって環境分野の研究に興味・関心を持ち続ける志を有する者。</p>	可	給与	月額3万円 (支給期間:2008年10月～最短修業年限まで)	3名

平成20年7月24日 本部奨学厚生グループ奨学チーム(奨学金担当)